

2026 年度 一般選抜（前期課程・後期課程）入学試験要項

1 募集人員

研究科／専攻	課 程 / コース		募 集 人 員
経済学研究科 経済学専攻	博士課程前期課程（修士）	研究者養成コース ※1	10名 （外国人留学生、国外受験者、 外国人留学生指定校推薦を含む。）
		経済学専修コース	
	博士課程後期課程（博士）	研究者養成コース ※1	3名 （外国人留学生、国外受験者を含む。）

※1 研究者養成コースはⅡ期のみ実施します。

2 入学試験日程

区分	課 程	コース	出 願 期 間	試 験 日	合格発表日	手続締切日
Ⅰ 期	博士課程 前期課程	経済学専修コース	2025年 7月11日(金) ～7月25日(金) 締切日消印有効	2025年 9月3日(水) 9月4日(木)	2025年 9月12日(金) 午前10時	2025年 10月17日(金)
Ⅱ 期	博士課程 前期課程	研究者養成コース 経済学専修コース	2026年 1月4日(日) ～1月16日(金) 締切日消印有効	2026年 2月24日(火) 2月25日(水)	2026年 3月6日(金) 午前10時	2026年 3月19日(木)
	博士課程 後期課程	研究者養成コース		2026年 2月24日(火)		

※出願期間前に、希望する研究指導教員との面談を推奨します。

面談を希望される方は、入試広報センター（082-871-1313）までご連絡ください。

3 入学試験科目

課程	コース	試 験 科 目
博士課程 前期課程	研究者養成コース （Ⅱ期のみ実施）	1.書 類 選 考（調査書等） 2.筆 答 試 験 外国語科目＝英語 ※2（1）辞書の持ち込みを認める。（電子辞書も可） （2）外国人留学生は日本語。（辞書持ち込み不可） 専 門 科 目＝下表の7部門から出願の際登録した2部門を選択し受験する。 3.口 述 試 験（30分程度）＝提出書類に記載されている内容を中心に質問する。
	経済学専修コース	1.書 類 選 考（調査書等） 2.筆 答 試 験 外国語科目＝英語 ※2（1）辞書の持ち込みを認める。（電子辞書も可） （2）外国人留学生は日本語。（辞書持ち込み不可） 専 門 科 目＝下表の7部門から出願の際登録した1部門を選択し受験する。 3.口 述 試 験（30分程度）＝提出書類に記載されている内容を中心に質問する。
	部 門 理論経済学部門、経済史部門、経済政策部門、財政学・金融論部門、統計学部門、経営学部門、 地域研究部門 の7部門	

※2 「外国語科目＝英語」の受験については、TOEFL iBT 72 点以上、TOEIC テスト公式認定証または IP テストの L&R が 785 点以上の場合、免除することができます。TOEIC-IP テストについては、広島経済大学において実施したものに限りま。

※3 「英語」の受験については、TOEFL iBT 95 点以上、TOEIC テスト公式認定証または IP テストの L&R が 945 点以上の場合、免除することができます。TOEIC-IP テストについては、広島経済大学において実施したものに限りです。

4 入学試験時間割

【受験上の注意】

- 3 –

5 入学試験会場

区 分	試 験 場
I 期	広島経済大学 広島市安佐南区祇園五丁目37番1号
II 期	

6 出願資格

次の各号のいずれか一つの基準に該当する者。

1. 博士課程 前期課程

- (1) 学校教育法第83条に定める大学を卒業した者、又は2026年3月までに卒業見込みの者。
- (2) 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者、又は2026年3月までに授与される見込みの者。
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者、又は2026年3月までに修了見込みの者。
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者、又は2026年3月までに修了見込みの者。
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者、又は2026年3月までに修了見込みの者。
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって学校教育法施行規則第155条第1項第4号の規定により指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者、又は2026年3月までに授与される見込みの者。
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、又は2026年3月までに修了見込みの者。
- (8) 文部科学大臣の指定した者。（昭和28年文部省告示第5号）
- (9) 学校教育法第102条第2項の規定により他の大学院に入学した者であって、当該者をその後に入学者させる本大学院において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの。
- (10) 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達した者、及び2026年3月31日までに22歳に達するもの。

- 上記出願資格の(9) (10)に該当する場合は、出願に先立ち事前資格審査が必要となりますので、事前に必ず入試広報センターへお問い合わせください。審査に必要な書類等を送付します。
なお、事前資格審査に必要な書類の提出期限は、I期は6月20日（金）、II期は11月21日（金）です。

2. 博士課程 後期課程

- (1) 修士の学位を有する者、又は2026年3月までに取得見込みの者。
- (2) 専門職大学院の課程を修了し、文部科学大臣の定める学位を有する者、又は2026年3月までに取得見込みの者。
- (3) 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者、又は2026年3月までに授与される見込みの者。
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者、又は2026年3月までに授与される見込みの者。
- (5) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者、又は2026年3月までに授与される見込みの者。
- (6) 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和51年法律第72号）第1条第2項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者、又は2026年3月までに授与される見込みの者。
- (7) 外国の学校、学校教育法施行規則第156条第3号の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者、又は2026年3月までに認められる見込みの者。
- (8) 文部科学大臣の指定した者。（平成元年文部省告示第118号）
- (9) 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24歳に達した者、及び2026年3月31日までに24歳に達するもの。

- 上記出願資格の(9)に該当する場合は、出願に先立ち事前資格審査が必要となりますので、事前に必ず入試広報センターへお問い合わせください。審査に必要な書類等を送付します。
なお、事前資格審査に必要な書類の提出期限は、11月21日（金）です。

【留意事項】

- (1) 前期課程Ⅰ期の経済学専修コースに合格した者も、前期課程Ⅱ期の研究者養成コースを受験することができます。
 - ・前期課程Ⅱ期の研究者養成コースに合格した場合、Ⅰ期合格時の納入金は、研究者養成コースの納付金に充当することができます。
 - ・研究者養成コースの試験が不合格の場合、Ⅰ期の合格は取り消しません。
- (2) 前期課程研究者養成コースに入学した者は、前期課程に配当された単位（学位〔修士〕論文を含む）を修得後、無試験で後期課程に進学することができます。

7 出願手続

出願はすべて郵送によるものとし、本学の窓口では受け付けません。

出	願	先
広島経済大学 入試広報センター 〒731-0192 広島市安佐南区祇園五丁目37番1号		

★入試に関するお問合せ先 082-871-1313（直通）受付時間 8:45～17:30（土・日・祝祭日は休業）
注）一度受け付けた提出書類及び入学検定料は一切返還しません。

8 提出書類

1. 博士課程 前期課程

☐ 入学願書…… 本学所定のもの - 必ず本人が記入してください。 - 願書裏面の記入上の注意をよく読み、P 24の記入例を参考にし、正確に記入してください。
☐ 調査書…… 本学所定のもの 最終出身学校が発行し、厳封されたものを提出してください。 (本学学生及び卒業生は、事前に学務センター教務課へ相談してください。)
☐ 成績証明書 最終出身学校が発行し、厳封されたものを提出してください。
☐ ④整理票、⑤受験票…… 本学所定のもの ④整理票、⑤受験票、⑥入学検定料領収書、⑦振込依頼票に必要事項を記入した上で、金融機関の窓口に入学金検定料とともに持参し、⑤・⑥・⑦票に「取扱銀行収納印」を押印してもらい、⑥票を切り取って④・⑤票のみ提出してください。⑥票は本人が保管してください。 - 最近3か月以内に撮影した鮮明な写真(縦4cm×横3cm、上半身、正面脱帽、無背景のもので、写真の裏に課程種別、氏名を記入)を④票の所定の位置に貼付してください。 ⑤受験票の表に本人の住所、氏名を記入してください。
☐ 最終出身学校の卒業(修了)証明書又は卒業(修了)見込証明書 - 最終出身学校が発行し、厳封されたものを提出してください。 - 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構において学位を授与された者は「学位授与証明書」、学位を授与される見込みの者は「学位授与申請受理証明書」を提出してください。
☐ 研究計画書…… 本学所定のもの 研究計画を詳細に記入してください。
☐ 在職証明書 現在在職中の者のみ提出してください。
☐ 長期履修学生申請書…… 本学所定のもの 長期履修学生として修学を希望する者のみ提出してください。 長期履修学生制度については、P 12を読んでください。
☐ TOEIC等のスコア…… 写し 「外国語科目＝英語」の受験の免除を希望する者のみ提出してください。 ただし、スコアの有効期限は、出願締切日から起算し、過去2年以内のものに限ります。

提出書類に虚偽の記載があった場合は、受験を取り消します。

また、合格した後に虚偽の記載が判明した場合においても、入学資格を取り消します。

2. 博士課程 後期課程

☐ 入学願書 …… 本学所定のもの ・必ず本人が記入してください。 ・願書裏面の記入上の注意をよく読み、P 25の記入例を参考にし、正確に記入してください。
☐ 調査書 …… 本学所定のもの ・最終出身学校が発行し、厳封されたものを提出してください。 （本学学生及び卒業生は、事前に学務センター教務課へ相談してください。）
☐ 成績証明書 ・最終出身学校が発行し、厳封されたものを提出してください。
☐ ④整理票、⑤受験票 …… 本学所定のもの ・④整理票、⑤受験票、⑥入学検定料領収書、⑦振込依頼票に必要事項を記入した上で、金融機関の窓口に入検料とともに持参し、⑤・⑥・⑦票に「取扱銀行収納印」を押印してもらい、⑥票を切り取って④・⑤票のみ提出してください。⑥票は本人が保管してください。 ・最近3か月以内に撮影した鮮明な写真（縦4cm×横3cm、上半身、正面脱帽、無背景のもので、写真の裏に課程種別、氏名を記入）を④票の所定の位置に貼付してください。 ・⑤受験票の表に本人の住所、氏名を記入してください。
☐ 博士課程前期課程の修了証明書又は修了見込証明書 ・最終出身学校が発行し、厳封されたものを提出してください。
☐ 学位〔修士〕論文 ※…… 写し ・本学博士課程前期課程修了見込みの者については、提出済みの修士論文を代用します。
☐ 学位〔修士〕論文の要旨を記載した書類 ※…… 本学所定の調査書に記載
☐ 副論文 ※ ・博士課程前期課程の修了者においては、修士論文のほか研究成果を示す業績がある場合、これを副論文として提出することができます。
☐ 博士課程前期課程〔修士課程〕研究指導教授の推薦書 …… 様式任意
☐ 研究計画書 …… 本学所定のもの ・研究計画を詳細に記入してください。
☐ 在職証明書 ・現在在職中の者のみ提出してください。
☐ 長期履修学生申請書 …… 本学所定のもの ・長期履修学生として修学を希望する者のみ提出してください。 長期履修学生制度については、P 12を読んでください。
☐ TOEIC等のスコア …… 写し ・「英語」の受験の免除を希望する者のみ提出してください。 ただし、スコアの有効期限は、出願締切日から起算し、過去2年以内のものに限ります。

※大学院設置基準第16条の2に規定する「博士論文研究基礎力審査」に合格し、修士号を得た者は、審査に関する資料を提出してください。

【例】当該審査の合格の基準

提出書類に虚偽の記載があった場合には、受験を取り消します。

また、合格した後に虚偽の記載が判明した場合においても、入学資格を取り消します。

2026年度 広島経済大学大学院入学願書【前期課程】（Ⅰ期・Ⅱ期）

ふりがな				性別 男・女	受験番号	※		
名前					経済学研究科経済学専攻 博士課程 前期課程			
生年月日	年 月 日生（才）				入試区分	1. 一般選抜 研究者養成コース 2. 一般選抜 経済学専修コース 3. 社会人特別選抜 経済学専修コース		
現住所	〒 TEL				受験 (一般選抜のみ)	外国語科目 【一般選抜】		英語
緊急 連絡先	名前		本人との関係			専門科目 (研究者養成コース は2部門、 経済学専修コース は1部門記入)	1 部門	
	〒 TEL					2 部門		
					入学後志望する 研究指導科目			
学 歴	在 学 期 間		出 身 学 校 名		部 科 名		卒業・修了・中退の別	
	年 月～ 年 月							
	年 月～ 年 月							
	年 月～ 年 月							
職 歴 ※在職中の 者は在職証 明書を提出	在 職 期 間		会 社 名		所属部署・役職名			
	年 月～ 年 月							
	年 月～ 年 月							
	年 月～ 年 月							
	年 月～ 年 月							
	(その他特記事項)							
卒業論文	(論題)							
項 目	内 容							
志望する研究指導 科目の選択理由に ついて								
修了後の進路に ついて (就職・進学等 の希望計画に ついて)								

◎裏面の記入上の注意をよく読み、P24の記入例を参考にし、正確に記入してください。

入学願書記入上の注意事項

1. 願書上部にある、（Ⅰ期・Ⅱ期）のいずれかに○をしてください
2. ※欄は記入しないでください。
3. 専門科目（理論経済学部門、経済史部門、経済政策部門、財政学・金融論部門、統計学部門、経営学部門、地域研究部門）は一般選抜（前期課程）における「研究者養成コース」を受験する場合は7部門中2部門、「経済学専修コース」を受験する場合は7部門中1部門を選択して記入してください。
4. 入学後志望する研究指導科目は、p 13～14の「経済学研究科経済学専攻博士課程〔前期課程〕授業科目」を参考に記入してください。（「研究指導」の欄に○が付いている科目が対象です。）
5. 学歴欄は高等学校以降とし、正式名称で学部学科まで記入し、卒業・卒業見込・修了・修了見込・中退の別を明記してください。
6. 職歴欄の（その他特記事項）は、就業経験が家事、育児、介護等の場合のみ、その期間を含めた内容を詳しく記入してください。
（例）期間 2021年4月～2025年3月
内容 親の介護の為
7. 志望する研究指導科目の選択理由欄は、授業科目の選択、論文作成の指導など、指導教員の指導を受けることになりますので、いままで研究してきたこと、いまからの研究について如何なる抱負を有するか具体的に記入してください。

2026年度 広島経済大学大学院【後期課程】入学願書

ふりがな				性別	男・女	受験番号	※	
名前						経済学研究科経済学専攻 博士課程 後期課程		
生年月日	年	月	日生 (才)			入試区分	一般選抜	
現住所	〒 TEL				受験	コース名 外国語科目	研究者養成コース	
緊急連絡先	名前		本人との関係				英語 (日本人)	
	〒 TEL						英語 (日本人・外国人留学生共通)	
					入学後志望する 研究指導科目			
学歴	在学期間		出身学校名		部科名		卒業・修了・中退の別	
	年 月～ 年 月							
	年 月～ 年 月							
	年 月～ 年 月							
	年 月～ 年 月							
職歴	在職期間		会社名		所属部署・役職名			
	年 月～ 年 月							
	年 月～ 年 月							
	年 月～ 年 月							
	年 月～ 年 月							
	(その他特記事項)							
項目	内容							
修了後の進路について (就職・進学等の希望計画について)								

◎裏面の記入上の注意をよく読み、P 2 5 の記入例を参考にし、正確に記入してください。

入学願書記入上の注意事項

1. ※欄は記入しないでください。
2. 入学後志望する研究指導科目は、p 15の「経済学研究科経済学専攻博士課程〔後期課程〕授業科目」を参考に記入してください。（「研究指導」の欄に○が付いている科目が対象です。）
3. 学歴欄は高等学校以降とし、正式名称で学部学科まで記入し、卒業・卒業見込・修了・修了見込・中退の別を明記してください。
4. 職歴欄の（その他特記事項）は、就業経験が家事、育児、介護等の場合のみ、その期間を含めた内容を詳しく記入してください。
（例）期間 2021年4月～2025年3月
内容 親の介護の為

2026年度 広島経済大学大学院入学願書【前期課程】（Ⅰ期・Ⅱ期）

記入例

ふりがな		けいだい はなこ		性 別	男・女	受験番号	※		この欄は記入しないでください		どちらかに○をつけてください		
名 前		経大 花子				経済学研究科経済学専攻 博士課程 前期課程							
生年月日		1995年 1月 23日生（ 30 才）				入試区分		①一般選抜 研究者養成コース 2. 一般選抜 経済学専修コース 3. 社会人特別選抜 経済学専修コース					
現住所		〒731-0192 TEL090-××××-×××× 広島県広島市安佐南区祇園五丁目37番地1号				（該当する コースに ○をして ください）	外国語科目 【一般選抜】		英 語				
緊急 連絡先		名前	経大 太郎	本人との関係	夫		（受 験 の み）	専門科目 研究者養成コース は2部門、 経済学専修コース は1部門記入		1 部門	財政学・金融論部門		
		〒	同上		TEL090-××××-×××× P13. 14の研究指導欄に ○が付いている科目を選んでください	入学後志望する 研究指導科目		2 部門	理論経済学部門				
		本人以外で連絡がとれる方の情報を記入してください ※電話番号は、現住所に記載した番号と違うものを必ず ご記入ください				租税制度論特論							
学 歴	在 学 期 間		出身 学 校 名		部 科 名		卒業・修了・中退の別						
	2010年 4月～ 2013年 3月		KDAI高等学校		普通科		卒業						
	2013年 4月～ 2017年 3月		広島経済大学		経済学部 経済学科		卒業						
	年 月～ 年 月												
職 歴	在 職 期 間		会 社 名		所属部署・役職名								
	2017年 4月～ 2022年 3月		株式会社 経済商事		総務部 総務課 係長								
	年 月～ 年 月												
	年 月～ 年 月												
	年 月～ 年 月												
※在職中の者は在職証明書を提出													
（その他特記事項） 期間：2022年4月～現在に至る 内容：税理士試験の勉強をしながら家事に専念													
卒業論文		（論題） ふるさと納税による経済効果				就業経験が家事、育児、介護等の場合のみ、 その期間を含めた内容を詳しく記入してください（P21の6. を参照してください）							
項 目		内 容											
志望する研究指導 科目の選択理由に ついて		P21の8. を参照して記入してください											
修了後の進路に ついて （就職・進学等 の希望計画に ついて）		現在計画している修了後の進路について記入してください											

2026年度 広島経済大学大学院【後期課程】入学願書

記入例		この欄は記入しないでください									
ふりがな	けいだい はなこ				性別	男 ☐ 女 ☒	受験番号	※			
名前	経大 花子						経済学研究科経済学専攻 博士課程 後期課程				
生年月日	1995年 1月 23日生 (30 才)						入試区分	一般選抜			
現住所	〒731-0192 TEL090-×××××-××××× 広島県広島市安佐南区祇園五丁目37番地1号					受験	コース名	研究者養成コース			
緊急連絡先	名前	経大 太郎		本人との関係	夫		外国語科目	英語 (日本人)			
	〒	TEL090-×××××-×××××				入学後希望する 研究指導科目	英語 (日本人・外国人留学生共通)				
	同上	P15の研究指導欄に ○が付いている科目を選んでください					理論経済学特殊研究Ⅱ				
学歴	在学期間	2010年 4月～ 2013年 3月		学校名	KDAI高等学校		部 科 名	卒業・修了・中退の別			
	在学期間	2013年 4月～ 2017年 3月		学校名	広島経済大学		部 科 名	卒業			
	在学期間	2024年 4月～ 2026年 3月		学校名	広島経済大学大学院		部 科 名	卒業			
	在学期間	年 月～ 年 月		学校名			部 科 名	修了見込み			
	在学期間	年 月～ 年 月		学校名			部 科 名				
職歴	在職期間	2017年 4月～ 2022年 3月		会社名	株式会社 経済商事		所属部署・役職名				
	在職期間	年 月～ 年 月		会社名			総務部 総務課 係長				
	在職期間	年 月～ 年 月		会社名							
	在職期間	年 月～ 年 月		会社名							
	在職期間	年 月～ 年 月		会社名							
※在職中の者は在職証明書を提出											
(その他特記事項) 期間:2022年4月～2024年3月 内容:税理士試験の勉強をしながら家事に専念											
項目	内容										
修了後の進路について (就職・進学等の希望計画について)	就業経験が家事、育児、介護等の場合のみ、その期間を含めた内容を詳しく記入してください (P23の4. を参照してください)										
	現在計画している修了後の進路について記入してください										

2026年度

調 査 書

【広島経済大学大学院経済学研究科経済学専攻 博士課程 前期課程（一般選抜）】

ふりがな			年 月 日 入学・編入・転入学
名 前			年 月 日 卒業・卒業見込
現住所	〒 TEL		
在学中の 異 動	期 間	事 由	
	休 学	年 月 日 ~ 年 月 日	
	年 月 日 ~ 年 月 日		
その他			
卒業論文	(論 題)		
在学中の 状 況			
所 見			
記載責任者名 ㊟			
本書の記載事項に誤りのないことを証明します。 年 月 日 所 在 地 大 学 名 学長又は学部長 ㊟			

2026年度

調 査 書

【広島経済大学大学院経済学研究科経済学専攻 博士課程 後期課程（一般選抜）】

ふりがな			〒	TEL	
名 前			現住所		
履 歴 (大 学 大学院 を記入)	大学／大学院名	学部／研究科名	学科／専攻名	課程名	入学／卒業・修了年月日
					年 月 日入学
					年 月 日卒業 学士
					年 月 日入学
					年 月 日修了・修了見込
	取得した学位				
在学中 の異動	期 間			事 由	
	休 学	年 月 日 ~ 年 月 日			
		年 月 日 ~ 年 月 日			
	その他				
学 位 (修士) 論 文	(論 題)				
	(要 旨)				
総合所見				指導教授名	印
本書の記載事項に誤りのないことを証明します。					
年 月 日			所 在 地 大 学 名 学長又は研究科長		
			印		

ふりがな		1. 一般選抜（前期課程） 2. 社会人特別選抜（前期課程） 3. 一般選抜（後期課程）
名前	印	
専攻しようとする研究指導科目名		
研究題目		
研究計画概要		
	業績	学部卒業論文題目：
修士論文題目：		
その他：		